



第59号

琴清苑だより

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://web.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



平成二十六年度
事業計画・予算度

琴清苑施設長就任挨拶

社会福祉法人 双葉会
琴清苑長 大野 尚

日頃より社会福祉法人双葉会が経営する寿楽荘・琴清苑・冰川保育園・双葉会診療所の各事業に対しましては、ご利用者の方をはじめご家族、地域の皆様方、多くの方々に、あたたかいご支援とご協力を賜り心から御礼と感謝を申しあげます。

私は、社会福祉法人双葉会へ平成24年7月1日付で奥多摩町役場から研修派遣として、法人本部事務局にお世話になり、研修会や諸会議等に出席させていただき、この3月末日をもって役場を定年退職し、このたび、永年、介護老人福祉施設「琴清苑」の施設長に携われてこられました小澤 大氏の後任として就任いたしました大野でございます。もとより微力ではございますが、小澤前施設長が築かれた社会福祉施設としての基盤を揺らぐことの無いよう努力していく所存でございますので変わらぬご支援とご協力をお願い申しあげます。

さて、介護保険制度が施行された平成12年当時、75歳以上の高齢者は900万人だったものが、現在約1400万人となっており、平成37年には2000万人を突破すると見込まれ、また、市町村が自ら保険者となり保険制度を運営する3年を1期とする介護保険事業計画の介護保険料は、施行当初は全国平均3,000円を下回っていたものが、第5期（平成24年度～26年度）では、既に5,000円弱となっており、今後の高齢化の進展やサービスの更なる充実等により平成37年度には8,200円程度となることが見込まれています。このため平成25年12月20日付、社会保障審議会介護保険部会が提出した「介護保険制度の見直しに関する意見（素案）」の中では、介護老人福祉施設（特養）のあり方に関しては、「中重度者への重点化」、「特養の有する資源を地域の中で有効活用すること」、「医療ニーズの高い入所者への対応」、「看取り体制の強化等」が提案されています。今後、これらを踏まえ、町では、第6期介護保険事業計画（平成27年度～29年度）の策定に向け協議・検討を行うことになります。

これらのことから、これまで以上に介護老人福祉施設の担う役割はますます重要と考えますので、役職員一丸となり経営管理を行ってまいりますので、関係機関は基より、ご利用者並びに地域住民、関係者皆様方のなお一層のご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申しあげ就任のご挨拶とさせていただきます。

琴清苑事業計画

経営方針

琴清苑は全面改築に向けて計画と準備が始まっています。震災復興事業による建築資材高騰や人員不足による人件費高騰により、当初想定していた建築単価では全面改築が出来ない事態が発生しています。また、東京オリンピックの開催準備も今後行われ、強い逆風の中での計画になっています。この様なハード面については創意工夫によって解決を図っていく所存であります。

ソフト面についてはユニットケア化は避けられず、職員の業務について今年度より業務内容の見直し、変更を行って来たるべき改築に向けて万全の体制整備に取り組んでまいります。

職員の資質向上を計る上で、今年度より人材マネジメントを取り入れ、職員一人ひとりのモチベーションが上がって行けるように対処してまいります。また、今年度も外部研修に積極的に参加し、施設内研修も充実して職員全体の資質向上を計ってまいります。

利用者処遇については心の福祉を実践して行く為に、ケアプランを一人ひとりパターン化されない言葉で伝え、チームワークを強化しながら質の高いサービスを提供するよう取り組んでまいります。

1.重点目標

I 全面改築に向け安定した計画的経営

効率的かつ必要最低限の修繕に限定して、経費の削減に務めます。職員雇用・育成、コスト意識の徹底等、介護施設職員としての自覚をもち、安定した業務の展開を図ります。

計画に基づいた体制整備を行ないます。

II 職員の資質の向上

職員の資質向上の支援に関する計画を策定し、人材マネジメントを行って、当該計画に係る研修の実施を積極的に行い、資質向上を計ると共に、施設内の研修の内容をさらに充実します。又、外部研修にも積極的に参加し、職員全体の資質向上を計っていきます。

III 法人の理念である「心の福祉」の実践とチームワークの強化

人間的なふれあいの中での処遇が実践できるよう介護体制の見直しを行います。専門職としてのプロ意識の徹底を図ります。目的達成の為の協力体制の確立に努めます。

2.地域福祉サービス計画

I 短期入所生活介護事業

短期生活介護事業は、効率的な運用を行い、さらに利用しやすい事業の体制作りを行っていきます。

II 給食配食サービス

奥多摩町と協議を行い、配食事業を行って地域福祉サービスを行っていきます。

3.年間施設整備計画

★建物設備の老朽化対策強化【可燃ごみ置き倉庫建設】

※ 詳細は事業計画書をご一読ください。

資金収支計算書（当初予算）		琴清苑会計
勘定科目	項目	
事業活動収入計①		378,512,000
事業活動支出計②		361,697,000
事業活動資金収支差額③（①-②）		16,815,000
施設整備等収入計④		0
施設整備等支出計⑤		1,471,000
施設整備等資金収支差額⑥（④-⑤）		-1,471,000
その他の活動による収入計⑦		25,000,000
その他の活動による支出計⑧		40,000,000
その他の活動資金収支差額⑨（⑦-⑧）		-15,000,000
予備費支出⑩		344,000
当期資金収支差額合計⑪（③+⑥+⑨-⑩）		0
前期末支払資金残高⑫		131,862,953
当期末支払資金残高⑬（⑪+⑫）		131,862,953

年齢、性別は不問です。
待ち合わせはあります。
方方が居ましたら、ご連絡をお待ちしてまいります。

職員募集のお知らせ

社会福祉法人双葉会事業計画

I 目標

総人口の減少・過疎化と少子高齢化著しい町に存在する社会福祉法人として、長期的視野に立ち従来よりのより良い福祉サービスの提供、町内居住者の雇用の確保に努めるとともに、新卒者を含めた若年層の専門職育成を推進します。

また、各施設が地域拠点となり地域と連携したサービスの提供を推進するため、以下の計画を指針として事業の展開を図ります。

II 計画

- ①役員地域分担制の継続
地域拠点法人組織の強化
 - ②地域高齢者対応
40%高齢化対策としての施設受け入れ(介護度3以上の方々)
 - ③全多床室請求から個室・多床室請求の変更
平成27年度実施予定(寿楽荘)
 - ④保育体制検討(こども園研究)
幼保一元化等今後の保育施設の将来展望(子ども・子育て関連3法の研究)
 - ⑤職員研修規程に整備と活用
専門知識の高度化、技術(スキルアップ)向上と専門知識の啓蒙活動
 - ⑥琴清苑全面改築事業
具体的計画の立案
 - ⑦処遇改善加算一律支給の継続
 - ⑧地震対策
 - ⑨配食サービスの実施
海澤、常磐自治会内(毎週月～金曜日の昼食)
以上9点を重点項目として計画を推進します。



『利用者負担増に関するお知らせ』

日頃より施設運営にご理解ご協力を賜り大変ありがとうございます。

この度、消費税率8%への引上げに伴い、厚生労働省発表の0.63%の介護報酬改定を4月1日より実施させていただきました。

詳細については同封いたします“契約書別紙変更前後”をご覧ください。

「契約書別紙変更前後」には「介護老人福祉施設サービス」・「短期入所生活介護（ショートステイ）サービス」・「介護予防短期入所生活介護サービス」と琴清苑でご提供しております3サービスの基本料金表を掲載いたしました。いずれも「施設サービス費」の介護度別単価が増額となっております。4月1日からのご利用に対し適用となり、翌5月のお支払の際より増額となる予定ですので、ご利用明細書などでの比較確認も合わせてお願いいいたします。

両院の改定に関するご案内は下記アドレスの厚生労働省発表を根拠としております。

原：吉田敏定 江衡，多巴集（新千鶴），http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000034731.html

3月18日にホーム喫茶が行なわれ、1階食堂へ多数の利用者様が参加されました。今回のホーム喫茶では日清医療食品の調理師チの解体ショーや、たての刺身を皆様で前で見る包丁捌きに、なお刺身には舌鼓をおりました。



木一ム喫茶



豆をまく前に食べようとする方や、大きな声で豆をまく利用者様もいました。皆様大変喜ばれていたのが印象的でした。

2月の恒例行事である節分の豆まきが3日に行われました。年男・年女の利用者様に袴を着ていただき豆まきに参加して頂きました。職員の年男が神主役になり、女性職員が巫女になり神主の発声と共に豆まきが一斉に始まり鬼役の職員に利用者様と職員が豆をぶつけました。

四庫全書

平成25年度第三者評価が終了しました

福祉経営ネットワークによる第三者評価が平成25年8月7日の事前打ち合わせから開始されました。

10月 利用者調査・家族アンケート

1月 訪問調査

3月 評価結果報告会

調査にご協力していただきました利用者、ご家族の皆様有難うございました。この結果を、次年度からの運営の参考にしてまいりたいと思います。



介護職員
畠中 美穂

琴清苑職員紹介

大雪のあと

琴清苑医師
柚木 雅至

ずっと気象現象に対する感覚があ
锐いのでしょうか。

大変な思いをした大雪ではあ
りましたが、大雪の年は豊作に

なると言いますし、また「螢川」

という小説には、春先に大雪が

あると螢が大発生するという

伝えがでてきます。雪解け

豊富な清流で、螢の幼虫も稻

ら差しにも吹く風にも、やつと春

差しに残雪が残つた。ここ奥多

摩では、山々にはまだ残雪が残つ

ていますが、お彼岸も過ぎ、日

記録的な大雪

J 2月8日(土)にかなりの降雪があり、その後の低温状態で2月14日まで雪が消えない状況で、R青梅線から翌15日(土)にかけ立川市へ大雪になるとか、土地によつて色々な言い伝えがあるようですが、確かに都会の人工的環境の中での生活に慣れきつてしまつた人間よりは、動植物のほうが



◆編集後記◆

桜咲く春の訪れです。雪の影響で今年は少し遅れてしまいましたが、ようやく奥多摩にも桜前線がやって来ます。とてもいい季節です。ぜひ、ご面会にお越し下さい。

介護補助
トミヨ会
指圧奉仕
奥多摩奉仕会



『入苑された利用者』		
	平成二十六年一月～三月	立川市
1月	1名	立川市
2月	1名	立川市
3月	1名	あきる野市
	1名	立川市

平成二十六年一月～三月
(敬称略)

『ボランティア状況』		
4月4日	誕生会	菖蒲湯

4月4日	誕生会
8日	花祭り
5月3日～6日	お花見
6月6日	誕生会
24日	ホーム喫茶



行事予定